

2023年度 第1回 学校関係者評価委員会 議事録

YIC ビューティモード専門学校 601教室

令和5年7月26日(水) 14:00~15:00

学校関係者評価委員 委員長(1名)

出席者: 山村 朋之 様:(株)ライブス 代表取締役

学校関係者評価委員(3名)

出席者: 糸賀 義将 様:(有)ビューティサロン ニュースタイル代表取締役社長

佐竹 章宏 様: 山口県美容業生活衛生同業組合 理事長・(有)美髪ファンタスティック B ヘアー代表

縄田 典行 様: 学校法人山口高川学園高川学園高等学校進路部長

オブザーバー: 糸賀 進 様

本校教職員

出席者: 中川 達也 : 校長

田中 秀樹 : 副校長

飯田 直樹 : 事務長

千村 希人 : 教務課長

大宮 友美子 : 教務課長

金次 郁織 : 書記

1. 校長あいさつ

2. 教職員紹介(上記に準ずる)

3. 関係者評価委員紹介(上記に準ずる)

4. 配布資料等の確認

- (1) 学校関係者評価委員会 委員名簿
- (2) 学校関係者評価委員会
- (3) 2022年度 事業報告
- (4) 2022年度自己点検・評価報告書
- (5) 2023年度 学生便覧
- (6) 2024年度 募集用パンフレット・募集要項

5. 議事

- (1) 2022年度の自己点検評価について
- (2) 2023年度の課題と重点項目と取り組み状況について
- (3) 2023年度の取り組みへの意見

6. その他

- (1) 学校の年間行事やスケジュール等の紹介
- (2) 今後の会議の予定などの確認

◆ 2. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 : ○表記⇒4 (適切)・3 (ほぼ適切)・2 (やや不適切)・1 (不適切)

【1 教育理念・目標】

1-1 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)(4)

(田中) パンフレット P01、02 の下部分に校訓、3つのポリシーが記載されています。

2024 募集要項は年度の間違いを無くすために 2024 を中央に大きく表示しています。

学生便覧は P1、2 に校訓、3つのポリシーを記載しています。

外部に向けては H P に記載しています。

1-2 学生・保証人(保護者)に対して教育理念等を明文化し、周知しているか(4)

(田中) 学生便覧 入学式保護者オリエンテーションにて説明と記載しているが、パワーポイントなどを使用してわかりやすいように説明をするようにしてください。

【2 学校運営】

4-41 教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか(3)

(糸賀) 授業に入っていて気になることがあるが、授業後の情報交換の機会がないので、学校側はどうやって改善をしていくのか?

(山村) 現在はフィードバックが無いので、授業後の情報交換を行った方がいい。

(糸賀) 非常勤講師同士の授業内容がかぶっていたりする。また、非常勤講師として誰が学校に入っているかわからないので、それも知りたい。全ての非常勤講師との情報交換も行った方がいいのでは?

(中川) Zoom などを使用して、非常勤講師との意見交換を行うようにしたらよい。

6-1 情報システム化による業務の効率化が図られているか(情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)(3)

(田中) 今現在アナログで対応中で、効率化は遅れている。

IB 校が行っているシステムの導入を検討中です。

【3 教育活動】

2-3 各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。(3)

(田中) 全授業のコマシラバスを作成している途中です。大宮、金次は昨年末にコマシラバスの研修を受講しています。

(中川) シラバスは、1単位(30コマ)の授業で1回ごとの授業で何をするかを示す計画書のこと。

コマシラバスは、この1回ごとの授業(90分)の授業計画を詳細に示したもの。

(山村) プロ側はコマシラバスは作っていない。

どのように授業計画をしていかないといけないかを学校側から教えてもらわないといけないですね。

(中川) 実習授業のコマシラバスの作成は難しい。

教員も座学授業のコマシラバス作成から取り組んでいます。

(田中) 学校でどのようなコマシラバスを作成しているかを委員のみなさまに見てもらってください。

4-1 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか（発行する修了証明書の種類及び内容）（3）

（田中）ビューティモードは他の姉妹校に比べて再試が多いのが気になります。

（糸賀）学生と就職に関する話をしたことがあるが、学生がサロン見学に行って、「何を聞いたらいいかわからない、何を見たらいいのかわからない」と言っていた。

「とりあえず就職して、合わなかったら辞めて他店に行けばいい」と考えている学生が多いように感じる。企業研究が出来ていないから就職でのミスマッチを起こす。

ぜひ外部講師に就職活動の話を質問してほしい。サロン側の意見や見る、聞くポイントについてアドバイスすることが出来るのでは。

（田中）キャリアサポート室と教員で言い方が違うこともあって、学生がよく理解できていないのか。

（糸賀）現場を見学に行って、流れを見てはいるが、質問がないことが多い。

就活でのミスマッチがなくなれば長く続けることができる。

（山村）コース選択の授業に入っているが、学生が授業によっては全く興味を持ってくれなくてやる気がない現状が気になっている。今後はどうするのか？

このような学生の進路指導、モチベーションをどうあげていくのか？

（大宮）今の2年生は特に顕著です。

（糸賀）美容師よりトータルの職種の方が即戦力を求められている。

それに特化した授業や学科を作ったらいいのでは？

（山村）アイリストの人口が増えてきているので、アイリスト育成に力を入れていくのか考えないといけない。

【4 学修成果・教育成果】

3-3 資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか（3）

3-4 資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか（3）

（田中）国家試験以外の検定の情報が教員全員には共有できていない。

4-1 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか（卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し卒業後にも就職その他の支援を行っているか）（3）

（田中）卒業生の追跡方法として、キャリアサポート室と連携して行う予定だが、その他同窓会なども調査の場として活用できないか。例えば、同窓会の案内に現在の就職状況のアンケートを添付するなど。

（中川）卒業生が就職したサロンに在籍の確認をしているのか？本人に直接確認は返信が来ないことが多いので、必ずサロンに確認を取るようにしてください。

データを取り、集計して改善に役立てることを目的に必ず今年から行ってください。

（田中）キャリアサポート室から文書で送付するように学科で共有してください。

（糸賀）サロン側から退職した旨を学校に連絡した方がいいのか？

「サロンを辞めた場合は学校にお知らせください」という案内を出したらいいのでは？

県外サロンは難しいが、県内サロンは協力してくれると思います。

（山村）その案内を出すのは内定が決まったタイミングで送ったらよいのでは？

（中川）学校からサロンに離職調査のお願いをするのは大変心苦しいのですが、お願いをするという形を検討します。

【5 学生支援】

- 2-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか（またそれはきちんと学生や保証人（保護者）に周知されているか（3→4に変更）
- 3-2 学生の面談・相談記録があるか（3→4へ変更）
- 4-41 課外活動に対する支援体制は整備されているか（3→4へ変更）

【6 教育環境】

- 1-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか（講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか（3）
 - 1-2 学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか（3）
- （田中）昨年度は台風による雨漏り被害で、1 F 実習室がプールのようなになった。
今は大雨予報時にはビニールシート等を敷く等の対策をしています。
- （飯田）校舎自体が古いので、修繕箇所が多数出ている。緊急性の高いところから修理をしています。
補助金なども申請しています。

【7 学生の受け入れ募集】

- 1-23 入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか（3）
- （田中）入学後の基礎学力を上げるために
今年度より総合型選抜（AO 入試）が始まりました。
通常より1カ月早く入学が決まり、入学前教育を行うことをセットにしています。
- （千村）早期教育に関しては、2年後の国家試験受験を見越して、実習（ワインディング）と座学（国家試験範囲の内容）を学習予定です。
日程・回数に関してはまだ未確定です。
- （田中）高校側は早期に進路が決まると学習意欲が落ちるという懸念がある。
専門教育に入る前に基礎学力も必要であるという指導も同時に行っていきます。